



7分野の取組「子どもの安全」

「子どもの安全分野」の目標と取組

目標

家庭内等での事故・けがの減少、子育て中の親への支援

取組

【家庭内等での事故・けがの減少】

家庭内等での事故・けがに関する情報の発信、児童への安全教育 など

【子育て中の親への支援】

子育てに悩みがある保護者の相談及び子育て体験談の情報発信 など

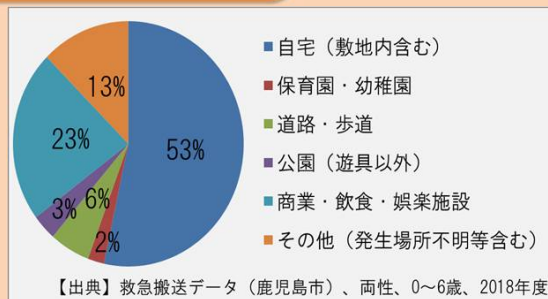


子どもを不慮の事故から守りましょう

市消防局の救急搬送データによると、平成30年度に鹿児島市で子どもが救急搬送された一般負傷のうち、過半数が自宅で発生していました。

子どもの事故は大人には思いつかないようなことが原因となって起こる場合も多々あります。

子どもの成長に合わせ、常に危険をチェックするようにしましょう！



「安全度」をチェック！

お家の中や子どもの様子を思い出しながら、当てはまる項目にチェックしてみましょう。

- ベビーベッドの柵をいつも上げていますか？
- 赤ちゃんをテーブルやベッドに置いたまま、一人にしないようにしていますか？
- 赤ちゃんにビーズや硬貨など小さなものを与えないようにしていますか？
- 階段は転倒防止のために上り口や下り口に柵をつけていますか？
- タバコ、薬、化粧品、洗剤などを子どもの手の届くような所に置かないようにしていますか？
- ストープ、アイロン、ポットなどやけどの原因となるようなものは、子どもの手の届かないところへ置いていますか？
- 熱いお茶やコーヒーの入ったコップなどをテーブルの端に置かないようにしていますか？
- 流しの下には危険なものを置かないようにしていますか？
- 窓やベランダには踏み台になるようなものは置かないようにしていますか？
- 洗濯機の水は抜いておき、踏み台になるものは置かないようにしていますか？
- 目を離したすきに赤ちゃんが浴槽に入らないように、浴室の入り口に鍵をかけたり、開かないような対策をとっていますか？
- 浴槽には水をためっぱなしにしておかないようにしていますか？
- テーブルクロスは引っ張ると危ないのではありませんか？



いくつチェックができましたか？

これからも安全に気を付け、事故のないようにしましょう！